ThreatVision

Raw Intel:
脅威理解の出発点

TeamT5エキスパートチームによる — ThreatVision Raw Intel

TeamT5アナリストが最前線の調査で収集した Raw Intelは、潜在的リスクを持つ未公開の観測情報を提供します。セキュリティチームはこれを用いてリアルタイムに不審な活動を発見し、詳細なインテリジェンスレポートが利用可能になる前に、タイムリーかつ詳細性のギャップを埋めることができます。

例えば、追跡中に発見された不審なIP、ドメイン、ハッシュはRaw Intelとして記録されます。アナリストはこれらの手掛かりを照会・相互参照し、さらなる調査を導き、防御ロジックを強化し、脅威特定を加速できます。

情報 vs インテリジェンス

ThreatVisionのRaw Intelは「情報」であり「インテリジェンス」ではありません。情報（Information）とは、初期観測を意味し、タイムリーだが完全には検証されていないため、アナリストによる確認や相互参照が必要です。インテリジェンス（Intelligence）とは、処理・構造化され、信頼でき、行動に移せる洞察を提供します。

Raw Intelは、完全なレポートが公開される前のギャップを埋めます。不審なIoC、マルウェア、インフラといった予備的な発見は、調査の早期手掛かりを提供します。セキュリティチームはこの情報を分析の指針や進行中のケースの支援に活用できます。また、TeamT5は、初期ワークフローにRaw Intelを組み込みつつ、より深い検証やコンテキストが必要な場合には完全レポートを依頼することを推奨します。

Raw Intelの利点

- レポート公開前にタイムリーな手掛かりを入手
- 最新の未公開観測データにアクセス
- 不審活動の早期検知
- インシデント対応とリスク評価の加速

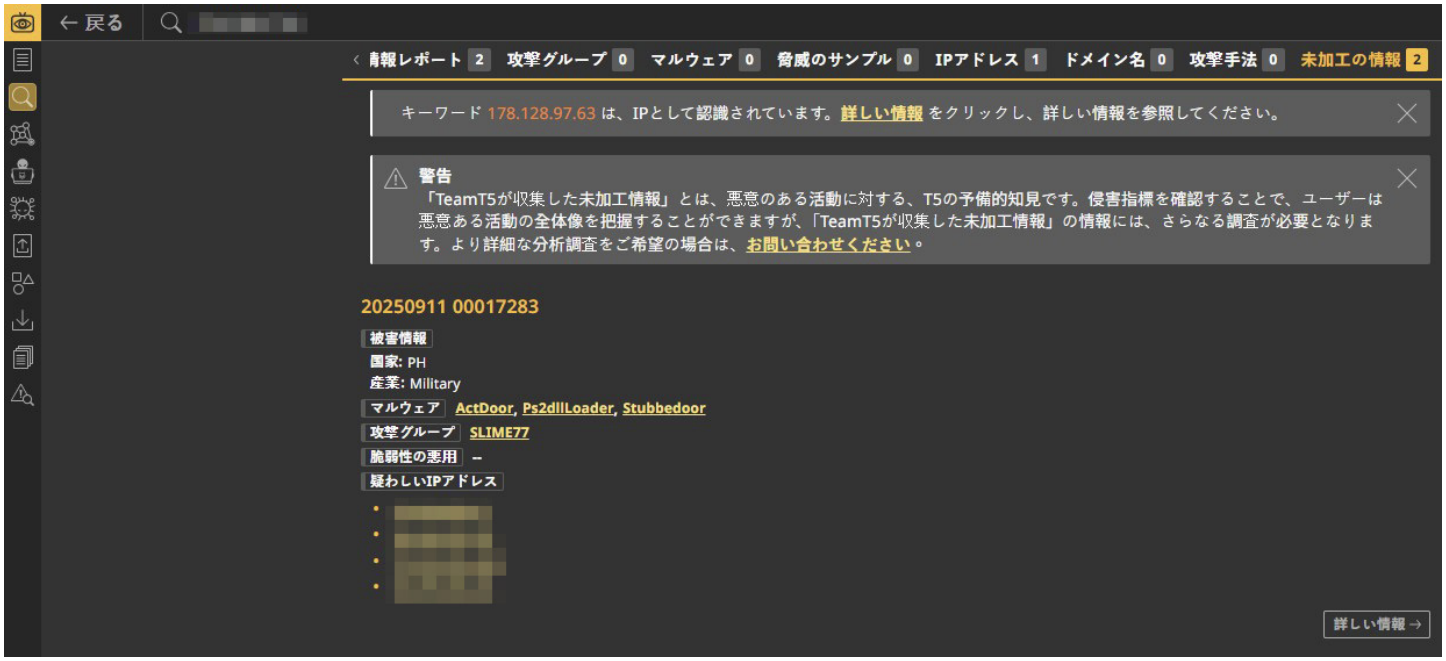
ThreatVision Raw Intelを取得する2つのステップ

ステップ1: 検索結果から特定

キーワード検索（IP、ドメイン、ハッシュ）を行うと、「Raw Intel」タブに一致するRaw Intelが表示され、予備的な内容を閲覧可能。

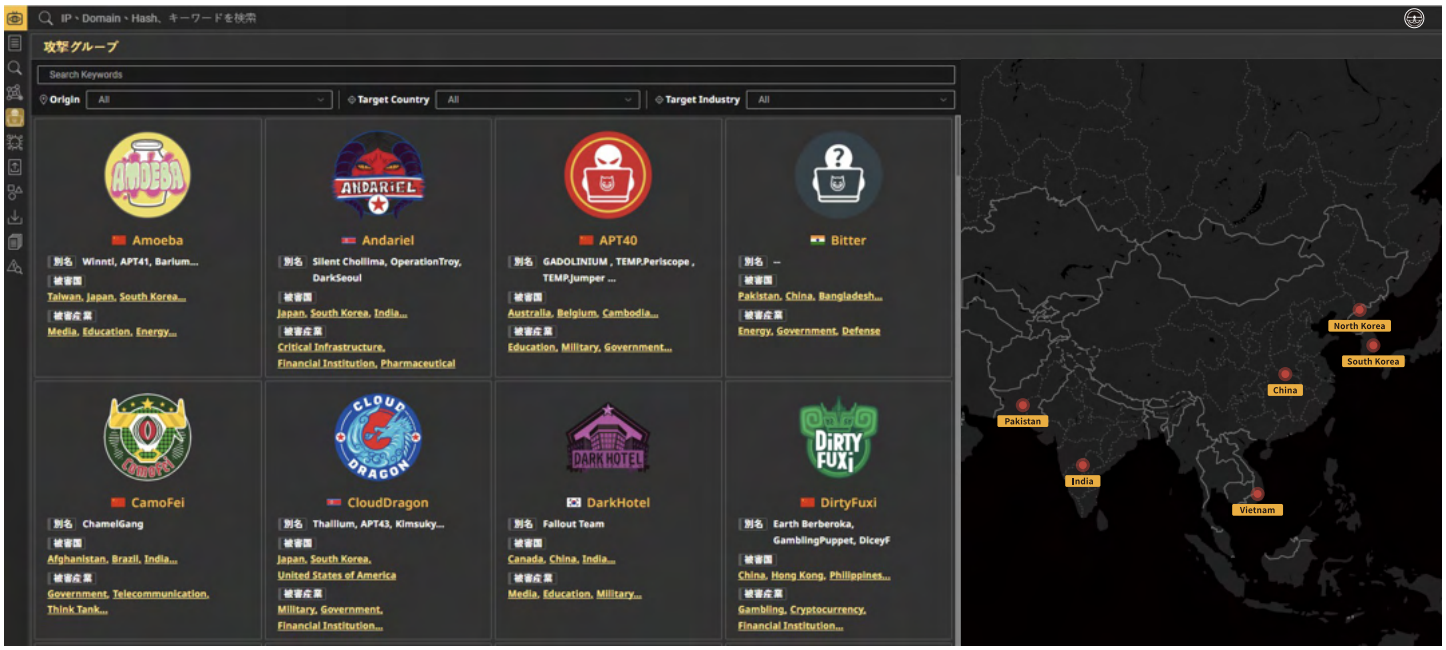
ステップ2: クレジットを使用して詳細を解放

詳細情報は初期状態ではマスクされています。クレジットを使用すると、対象・敵対者・マルウェア・悪用状況を含む完全な情報が解放され、ユーザーは脅威のコンテキストを迅速に把握できます。



ThreatVisionプラットフォーム概要

ThreatVisionの多様なインテリジェンスは、さまざまな役割やタスクを支援し、敵対者の行動パターンを理解して能動的に防御戦略を展開できるようにします。戦略策定から最前線防御までを網羅する最適なソリューションです。



ThreatVisionを始めるには

ThreatVisionの14日間トライアルアカウントをご希望の方は、TeamT5セールスチームまでお問い合わせください。詳細は SALES-ADMIN-JP@teamt5.jp までメールでご連絡ください。貴社のサイバー脅威防御を支援できることを楽しみにしています。

TeamT5について

世界中の300以上の顧客に信頼され、政府、テクノロジー、製造、金融、医療、軍事、通信など幅広い業界を支援しています。

世界的な専門チーム

TeamT5のメンバーは脅威インテリジェンス研究や先進セキュリティ技術における世界的リーダーであり、HITCON（台湾）、Black Hat（米国）、Code Blue/AVTOKYO（日本）、Troopers（ドイツ）、Hack In The Box、FIRST などの国際会議で最新研究を発表しています。

業界からの認知

TeamT5はBloomberg、CNN（米国）、産経新聞、朝日新聞（日本）、ET News（韓国）など主要メディアで取り上げられています。2022年には、JAFCO（日本最大のベンチャーキャピタル）、伊藤忠（日本最大の総合商社）、マクニカ（日本最大のセキュリティソリューションプロバイダー）から出資を受けました。

TeamT5 | Tel +886-2-7706-1299 | E-mail SALES-ADMIN-JP@teamt5.jp

Website　X (Twitter)　YouTube